

# 平成24年度のTEC-FORCE活動状況

## 九州豪雨をはじめとして各地でTEC-FORCEが活動

◇ 平成24年度、国土交通省は4月の融雪による新潟県糸魚川市の地すべりを皮切りに、京都府と滋賀県に大きな被害をもたらした8月の前線豪雨にいたるまで、これまでにTEC-FORCE隊員293名を派遣し、全国各地で被災状況調査や被災地の復旧支援等を実施しました。

(3ページの「平成24年度のTEC-FORCE派遣実績」を参照)



7月・九州豪雨道路復旧のための被災状況調査(大分県竹田市)



5月・低気圧  
NHKで放映された排水ポンプ車による排水作業  
ヒヌマ  
(茨城県 涸沼川)



8月・前線豪雨  
浸水被害状況の現地調査(京都府 弥陀次郎川)  
ミダジロウ

### ※TEC-FORCEとは

大規模な自然災害に際して被災状況の把握や被災地方自治体の支援を行い、被災地の早期復旧のための技術的支援を迅速に実施することを目的として、平成20年度に創設。大臣(災害対策本部長)指揮命令のもと、全国の各地方整備局等が活動を実施。



# 九州豪雨では全国のTEC-FORCEが現地に集結



日田市災害対策本部におけるリエゾンの活動状況  
(大分県日田市)



排水ポンプ車による排水作業(福岡県柳川市)



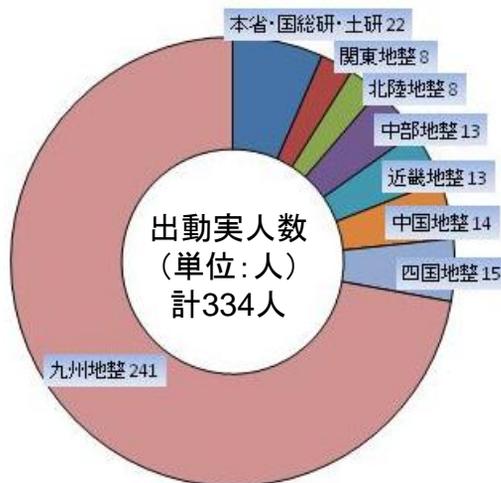
オキノハタ  
衛星通信車による沖端川復旧状況の中継  
(福岡県へも映像提供)



九州技術事務所(福岡県久留米市)に  
集結した災害対策用機械

◇本省、国総研、土木研究所の他、関東以西の地方整備局から334名のTEC-FORCE隊員等を派遣しました。

このうちリエゾンは管内の県市町村に135名(延べ318名)を派遣し、災害対策用機械については排水ポンプ車57台、照明車42台、衛星通信車3台等を派遣しました。



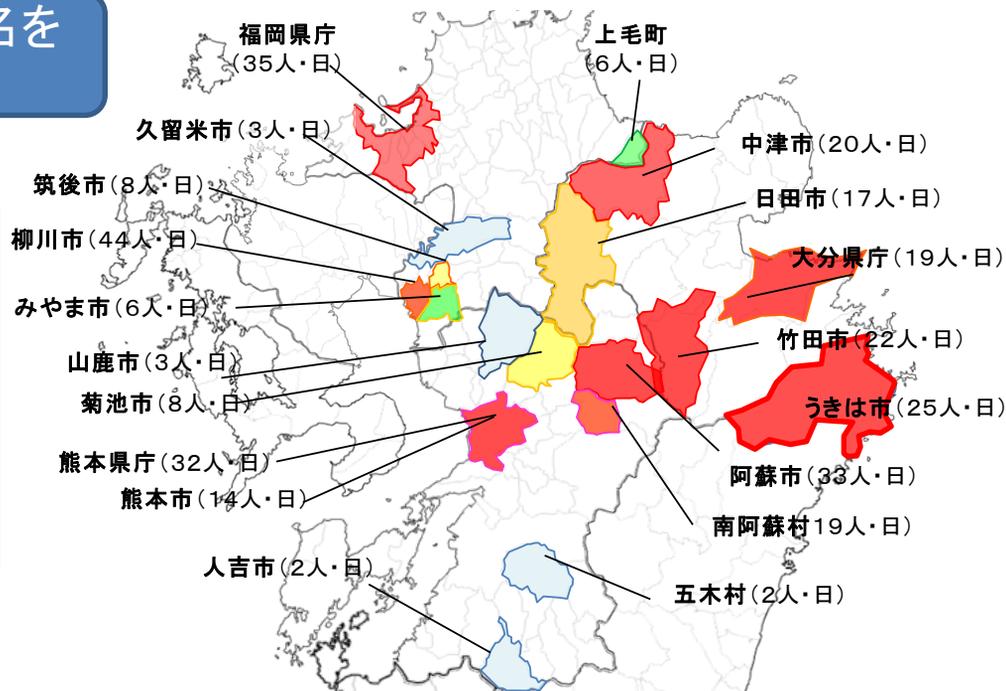
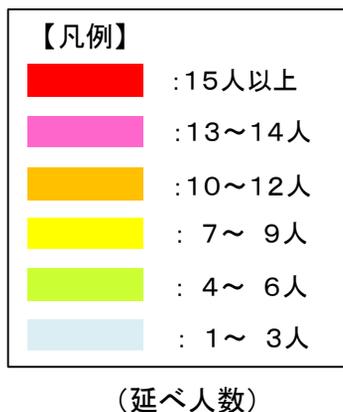


朝倉市長へモバイルパソコンを用い九州地方整備局のヘリ映像で被害状況を説明



行方不明者の捜索における二次災害防止のため自衛隊へ土砂災害に関する情報の提供

## リエゾン延べ318名を各地に派遣

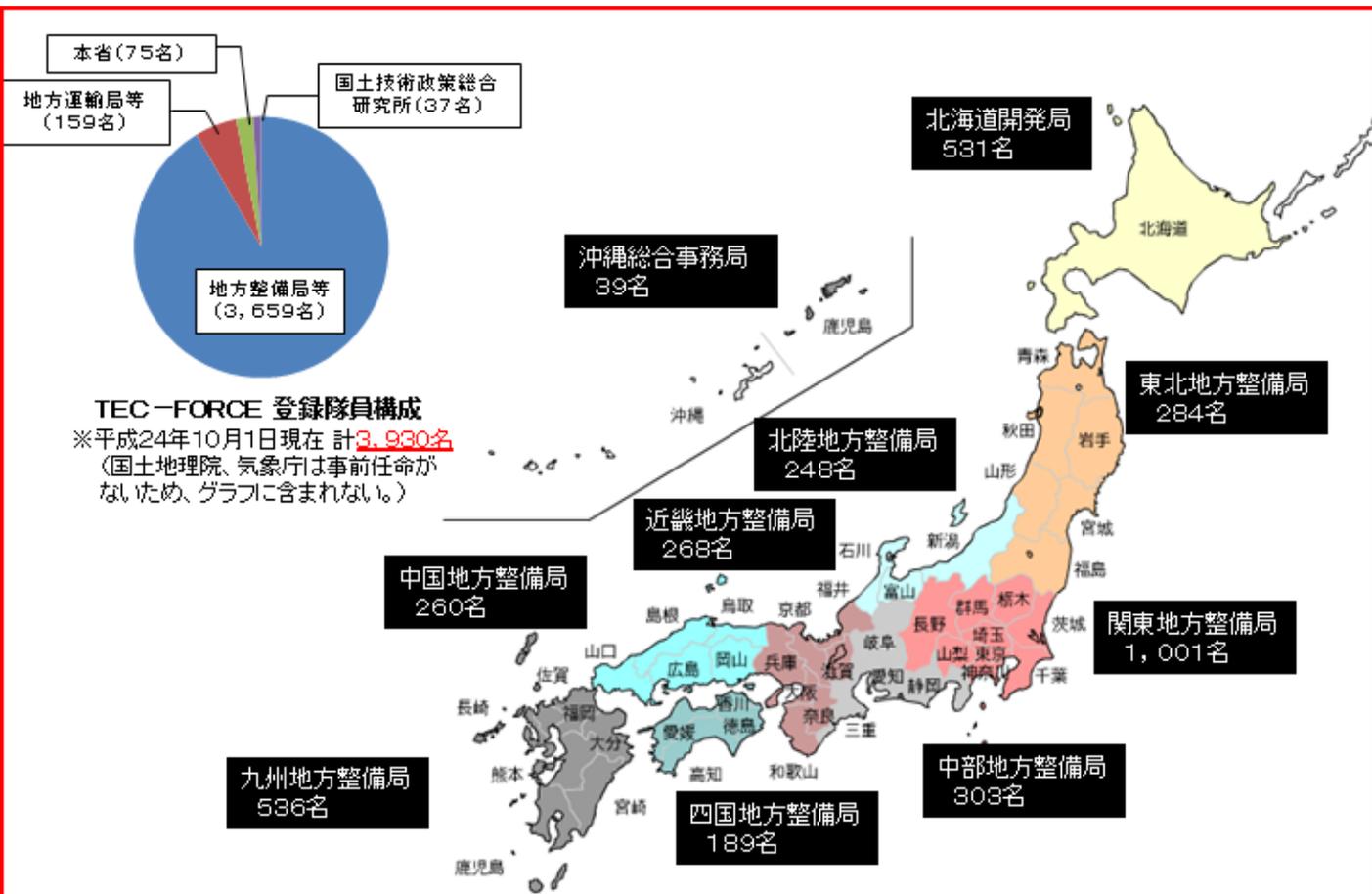


## 平成24年度のTEC-FORCE派遣実績

( )書きは被災地以外の地整からの応援

	4月 融雪に伴う 地すべり 新潟県 糸魚川市	4月 融雪に伴う 地すべり 新潟県 三条市	5月 低気圧 茨城県	6月 台風4号 宮城、三重 奈良、和歌 山県	6月 梅雨前線 鹿児島県	7月 九州豪雨 福岡、大分、 熊本県	8月 前線豪雨 滋賀県 京都府	合計
派遣隊員数 (人)	5(0)	4(0)	20(0)	18(0)	19(0)	191 (85)	36(0)	293 (85)
派遣隊員数 (のべ 人・日)	6(0)	4(0)	34(0)	20(0)	64(0)	717(404)	144(0)	989(404)

# TEC—FORCE隊員と災害対策用機械



341台

排水ポンプ車



258台

照明車



51台

衛星通信車



8機

災害対策用ヘリコプター



**T**echnical  
**E**mergency  
**C**ontrol  
**FORCE**

テックフォース  
 TEC—FORCE: 緊急災害対策派遣隊

国土交通省水管理・国土保全局 防災課

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3

Tel:03-5253-8461